

2025年度 授業コード: 13111400

授業科目	簿記入門				実務家教員担当科目	-			
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期		
担当教員	池口 功晃								
授業概要	複式簿記の構造、簿記一巡の手続、株式会社会計について理解する。授業前半では複式簿記の構造に関する総論的・各論的な知識を得ることができる。また、授業後半では会計処理および表示方法について理解することができる。								
授業形態	対面授業			授業方法					
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	1. 簿記一巡の手続を説明できる。 2. 基本的な取引を仕訳できる。								
理想的レベル	日商簿記検定試験3級を合格し得る知識を身に付けること。								
評価方法・評価割合									
	評価方法			評価割合(数値)			備考		
	試験			50					
	小テスト			50					
	レポート								
	発表(口頭、プレゼンテーション)								
	レポート外の提出物								
	その他								
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング									
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	-
学習課題(予習・復習)								1回の目安時間(時間)	
授業前に教科書を読んでくること。								4	
授業計画									
第1回	授業ガイダンス、簿記の基礎～日常の手続き								
第2回	商品売買								
第3回	現金・預金・小口現金								
第4回	クレジット売掛金・手形取引・電子記録債権債務								
第5回	貸付金・借入金、有形固定資産								
第6回	仮払金・借受金、訂正仕訳								
第7回	決算整理その1(現金過不足)								
第8回	決算整理その2(貯蔵品、売上原価)								
第9回	決算整理その3(貸倒れ)								
第10回	決算整理その4(減価償却)								
第11回	決算整理その5(経過勘定項目)								
第12回	決算整理後残高試算表、精算表								

第13回	帳簿の締切、損益計算書・貸借対照表
第14回	株式発行と余剰金
第15回	税金と証憑書類
テキスト	授業中に指示します。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	小テストは採点后、返却します。
課題に対するフィードバックの方法	授業外の学習が大切になりますので、授業後は練習を積み重ねてください。
学生へのメッセージ・コメント	